



fetish coin project

あなたのコンプレックスが、誰かにとっての価値になる。

フェティシズムの魅力を最大化する暗号通貨 & エコシステム

ホワイトペーパー v1.2

2018年6月24日

公式 Twitter アカウント

<https://twitter.com/fetishcoin>

公式 Discord

<https://discord.gg/b676RZm>

公式 Web サイト

<https://fetishcoin.github.io>

目次

| | |
|-------------|----|
| 1. はじめに | 3 |
| 2. 概要 | 5 |
| 3. 市場と課題 | 7 |
| 4. 提供サービス | 10 |
| 5. 流通内訳 | 13 |
| 6. ロードマップ | 14 |
| 7. 開発者・法人情報 | 14 |
| 8. むすび | 15 |

1. はじめに

フェチを持つ皆様へ

fetish coin (以下、FET) にご興味を持ってくださり、ありがとうございます。あなたは何のフェチをお持ちでしょうか？ そして、あなたのフェチ欲求は満たされていますでしょうか？ 日本は「萌え」文化発祥の地ということもあり、フェチに対して比較的寛容な国であるように思われます。しかし現状では「フェチ＝恥ずかしい」という認識を持ち、フェチを隠して日々の生活を送っている人が存在します。かくいう私も、心臓フェチという特殊なフェチを持ち、満たされぬ思いに日々悶々としながら生活しています（フェチを隠すとは、本当の自分を隠して生きていることに相違ありません）。

フェチとは、その人が愛してやまないもの、そして、その人にとっての根源となるものです。他者から見ると「ちょっとした好み」程度に見えるものであっても、フェチ当人にとっては、その欲求を満たせない人生など何の価値もありません。この点については、フェチを持つ皆様ならご賛同いただけるのではないのでしょうか。FET は、皆様のようなフェチを持つ方々の日々の充実を目標の1つとして開発しています。

フェチを持たない皆様へ

FET および関連サービス (以下、まとめて fetish coin project) には、フェチを持たない皆様のご協力が欠かせません。このため、fetish coin project はフェチを持たない皆様への報酬も考慮して設計しています。

多くのフェチは、本質的には人と人とのコミュニケーションから生じます。そして、残念ながら大抵のフェチ分野において、そのコミュニケーションは不足しています。先に挙げた心臓フェチにおいては、心音を提供してくださる方が必要不可欠ですが、自ら進んで心音を提供してくださる方がどれだけいらっしゃると思いますか？ 同じ心臓フェチの、有志の方が心音を提供してくださることはもちろんありますが、ごく一部に限られています。また、心音提供者の絶対数が少ないため、その質に必ずしも満足できるとは限りません。私は不整脈をこよなく愛しているのですが、クリアな音質で録音された不整脈を心ゆくまで聴ける機会は一生を通じてほとんどない、というのはきっと皆様にもご想像いただけることでしょう。

しかし、fetish coin project により、不整脈を持つ方が心音を気軽に販売または配信して利益を上げられるようになったらどうでしょうか。一般に**不整脈とは、従来の考え方であれば不利益のみを生ずる病ですが、fetish coin project においては利益を生み出すことが可能な個人の「強み」となります。**

このように、fetish coin project は皆様の身体の美点や、あるいは欠点までも、フェチという観点で価値ある資源にすること、またその報酬により、皆様の生活のより一層の充実を支

援することを目標の1つとして開発しています。

ここまで述べた要点をまとめると、以下の2点になります。

1. 皆様のフェチ欲求の充実を支援する
2. 皆様の身体の美点や、あるいは欠点までも、フェチという観点で価値ある資源とし、またその報酬により、皆様の生活のより一層の充実を支援する

fetish coin project は2018年1月下旬に立ち上がったばかりのプロジェクトです。しかし、私共のフェチに対する熱意は本物です。もし、あなたがフェチに関して困っていること、実現して欲しいことをお持ちであれば、いつでも私共にご相談ください。「普通に生きていたら、一生、フェチ欲求を満たせないかもしれない……」そんな悩みを抱えているのは、あなただけではありません。一緒に fetish coin project で解決できる道を探していきましょう。

代表 Himmeli

(心臓フェチ、お腹の音フェチ、血管フェチ、眼球フェチ、その他多数のフェチ)

[必読] 免責事項

FET の取り扱いは各個人に委ねられており、fetish coin project による利益や報酬などを約束するものではありません。従って、いかなる投資の結果やその他の損失についても責任を負いません。法律や投資に関しては、ご自身または専門家の助言のもとに調査や評価を行い、一定のリスクが存在することを承知した上で、自己責任での取引をお願いいたします。また、本ホワイトペーパーの内容はあくまで構想・計画・見通しについて記載したものであり、記載内容を必ず達成することを保証するものではありません。

fetish coin project では、フェチに馴染みのない皆様にもより具体的にご理解いただくために、特定のフェチを紹介させていただくことがあります。この紹介において、特定の人物やフェチを鼻糞・批判・貶めるといった意図は全くありませんが、それらの記述の中には、あなたが不快と感じるような記述が含まれている可能性があります。

2. 概要

fetish coin project のポイントを、以下の Q&A に簡潔にまとめます。詳細は後述するため、ここでは全体像を把握していただきたいと思います。

Q. FET とは、一言で表すとどんなコインですか？

A. 「フェチに関するコンテンツ（以下、フェチコンテンツ）の購入や、フェチコンテンツ提供者に対してのチップとして気軽に使えるコイン」です。コインの発行枚数を十分に設定することで一枚当たりの価格を比較的安価にし、じゃぶじゃぶと気持ち良くチップを行えるようにしています。なお、「フェチコンテンツ」はあくまでもフェティシズムに関するものであり、ポルノなどの性的なメディアを指すものではありません。

Q. fetish coin project は、誰にどんな利益がありますか？ またその意義は何ですか？

A. フェチコンテンツ提供者、および、フェチコンテンツ消費者の両方に利益があるように設計しています。

フェチコンテンツ提供者への利益：

フェチコンテンツを扱う仲介業者による利益の中抜きを防ぎ、提供するフェチコンテンツの質に応じた適切なリターンを得られるようになります。また、フェチコンテンツ消費者からのチップ等によってインセンティブを受ける機会が増え、より上質なフェチコンテンツをより高頻度で提供したいと思えるようになります。

フェチコンテンツ消費者への利益：

前述した仲介業者による利益の中抜きを防ぐため、自分の好きなフェチコンテンツを手頃な価格で購入しやすくなります。また、フェチコンテンツ提供者に対してリクエストを発行することで「自分だけの（＝世界に一つだけの）フェチコンテンツ」を手に入れられるようになります。さらに、フェチコンテンツ提供者の絶対数が増加するため、これまで不足していたマイナーフェチに関するフェチコンテンツを手に入れやすくなります。

社会的意義：

フェチという観点での偏見を排し、フェチに対するオープンで平等な社会を実現する活動の支援を行います。ここではその一例として、欠損フェチというフェチを紹介します。欠損フェチは、主に義手・義足の男女、つまり、四肢を欠損した方に萌えるというフェチです。そんなフェチが実在するのか、と思われる方も多いでしょうが、2015年には欠損 BAR という、欠損女子が店員の BAR が期間限定開催されるなど実績のあるフェチの 1 つとなっています。ここで想

像していただきたいのですが、彼ら/彼女らが fetish coin project において、「欠損」という自分にしかない強みから利益を出せるようになり、日々の生活を便利にする電動義手を購入できるだけの資金が集まったとしましょう。これは金銭的なサポートとして、社会的意義があると言えないでしょうか。あるいは利益ではなく、欠損フェチコンテンツの消費者からの温かい言葉が彼ら/彼女らの心を支えてくれるかも知れません。それも一つの社会的意義であると私共は考えます。fetish coin project は、このような社会の実現を目的としています。また、その実現のために、収益の一部を社会に還元する用意があります。

なお、欠損フェチそのものに「不謹慎だ」と思われる方もいらっしゃるでしょう。その思いについては、作家である乙武洋匡さん、映像作家の sguts さん、欠損 BAR の女性スタッフの琴音さんが「不謹慎だ」という意見に対する思いを語った記事(<https://goo.gl/5mONWe>)がありますので、そちらをご確認いただければと思います。

Q. 利益を受けられるのは特殊なフェチを持っている人だけですか？

A. いいえ、個人全てが利益を受けられるように設計しています。前述のように、どんな人でも美点・欠点を含めてフェチ要素を持っている可能性があります。「たるんだお腹」や「歯科矯正中の歯」といった、一般的にはネガティブに思われやすい要素も、フェチの世界では魅力的に捉えてもらえることがある、というのは何となくご理解いただけるのではないのでしょうか。fetish coin project は、それらの要素をフェチコンテンツとして扱い、皆様が利益を得られるようにするものです。以下にフェチコンテンツとして比較的分かりやすく、大きな需要があるものを数例紹介します。よりマイノリティなフェチコンテンツについては後述します。

手や腕に関するフェチコンテンツ：

- 女性の白くてキレイな手
- 男性の血管が浮いた腕
- 服の隙間からちらりと見える脇

声や音に関するフェチコンテンツ：

- 女学生による「あなたの名前を呼んで、好きだよって告白します！！！！」動画
- 好みのイケボによる S っ気のあるセリフ集
- 不整脈の心音動画、お腹の音動画

Q. どんな発展を目指していますか？

A. fetish coin project では、第一の目標として、フェチコミュニティの形成、および、自分好みのフェチコンテンツの要求をリクエストとして投稿し、フェチコンテンツ提供者とマッチングを行う Web サービスを提供します。第二の目標として、Web サービスの機能を拡張し、ビ

デオストーリーミングおよびフェチコンテンツ販売機能を追加します。このサービスにおいて、将来的には日本のサブカルチャー（同人・コスプレ・声優、アイドルなど）の要素も取り入れていきたいと考えています。第三の目標として、フェチ活動を安心安全に行える場（フェチ展など）を提供します。多くのフェチは、最終的には人と人の触れ合いに帰結します。しかし、フェチにおける触れ合いは、残念ながら安全とは言えません。「このフェチを騙っておけば簡単にやれる」といった情報が出回るなど、フェチを利用して異性を食い物にしている人々が確かに存在するのです。私共はフェチ活動からそうした危険性を取り除く仕組みを提供したいと考えています。

Q. FET のベースは何ですか？ 基本仕様はどうなっていますか？

A. FET は Ethereum (ETH) のトークンとして発行している仮想通貨です。ETH のプラットフォームを利用することで、ERC223 という技術仕様に従った柔軟で拡張可能なトークンを発行しています。これは FET の速やかな開発と普及に繋がります。また、FET は多めの発行量が特徴的です。これは、全世界の人々のフェティシズム市場が巨大であり、実需が見込まれるためです。一般的に発行枚数が多いことは、実際の FET 利用者に以下のメリットを提供します。

①流通量が多いため、購入や売却が簡単である。②仕手による価格操作を受けにくい。

これらは FET が長期的に発展していくために必要な要素です。

[トークン基本仕様]

正式名称：fetish coin

シンボル：FET

桁数：6

最大発行量：7,500,000,000 FET（750 億枚）

トークン形式：ERC223

独自機能：burn 機能、トークン回収、トークン凍結、トークン預託機能、rain 機能 など

コントラクト：0xefcec6d87e3ce625c90865a49f2b7482963d73fe

3. 市場と課題

フェチについては有用な資料や文献に乏しく、どのようなフェチが存在し分布しているのかを厳密に推し量るのは難しいとされています。参考として、アメリカの出版社 Deviant Desire が「Fetish Roadmap」(<http://www.visualcomplexity.com/vc/project.cfm?id=319>) という、様々なフェチの相関関係を図に示したものを公開しています。

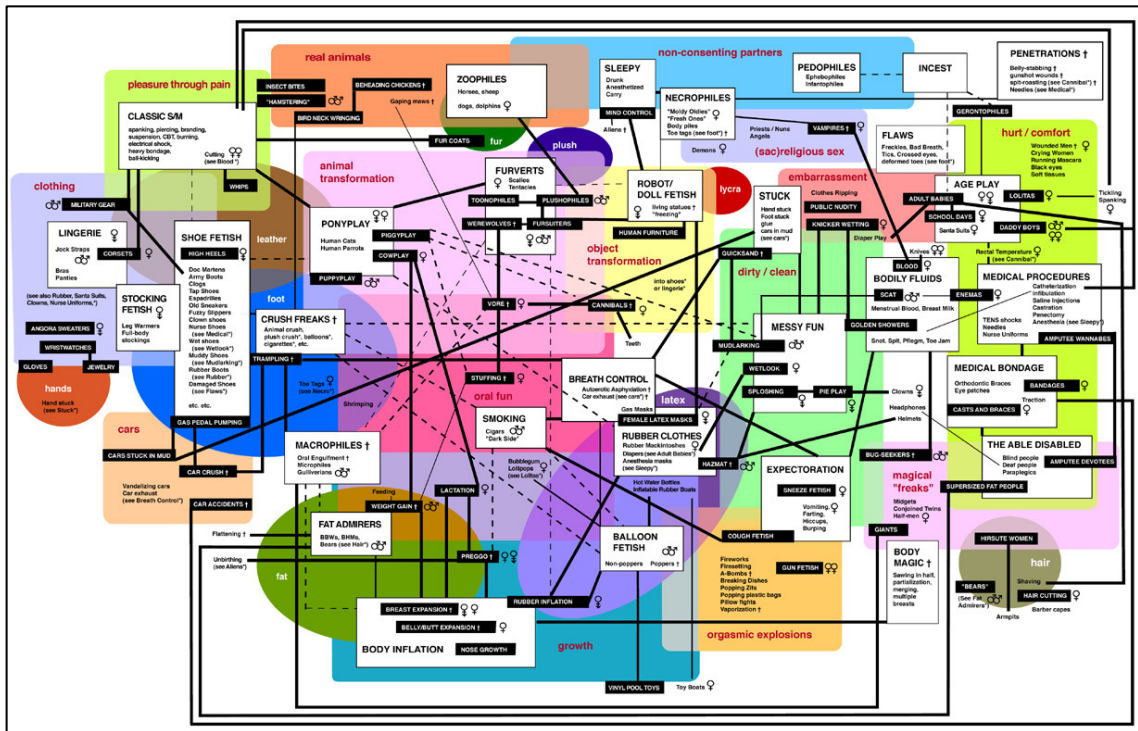


図 1. Fetish Roadmap

フェチというものは、文化や時代によっても違ってくるため、その市場を定義することはできません。しかし、多くの人が何かしらのフェチを持っていることを鑑みると、一つ一つはニッチながらも全体として非常に大きい市場であるということをご理解いただけることでしょう。ごくごく一部ではありますが、私共が把握する範囲では以下のようなフェチが存在します。

頭部に関するフェチ：

髪質感フェチ、髪の匂いフェチ、髪型フェチ、髪色フェチ、おでこフェチ、眉毛フェチ、睫毛フェチ、まぶたフェチ、眼球フェチ、眼の形フェチ、鼻フェチ、鼻くそフェチ、唇フェチ、耳フェチ、首筋フェチ、喉仏フェチ、鎖骨フェチ、うなじフェチ、つむじフェチ、ヒゲフェチ、笑顔フェチ、寝顔フェチ、横顔フェチ、顎フェチ、もみあげフェチ、ほくろフェチ、にきびフェチ、舌フェチ、歯列矯正フェチ、歯フェチ、口臭フェチ、唾液フェチ、咀嚼音フェチ、声フェチ、方言フェチ など

胴体に関するフェチ：

胸フェチ、乳首フェチ、へそフェチ、腋フェチ、脇毛フェチ、ムダ毛フェチ、傷跡フェチ、胸毛フェチ、あばらフェチ、肩甲骨フェチ、背骨フェチ、刺青フェチ、体臭フェチ、肌フェチ、脂肪フェチ、痩せフェチ、筋肉フェチ、お腹の音フェチ、内臓フェチ、呼吸音フェチ など

四肢に関するフェチ：

腕フェチ、二の腕フェチ、手フェチ、指フェチ、爪フェチ、手相フェチ、血管フェチ、尻フェチ、太ももフェチ、ひざフェチ、ひざ裏フェチ、脚フェチ、アキレス腱フェチ、くるぶしフェチ、足の匂いフェチ、かかとフェチ など

衣類に関するフェチ：

メガネフェチ、マスクフェチ、パンストフェチ、絶対領域フェチ、ブーツフェチ、長靴フェチ、革靴フェチ、手袋フェチ、ドレスフェチ、タキシードフェチ、競泳水着フェチ、軍服フェチ、紋付袴フェチ、ボンデージフェチ、ラバーフェチ、レザーフェチ、エナメルフェチ、シルクフェチ、全身タイツフェチ、包帯フェチ、ゴスロリフェチ など

シチュエーションに関するフェチ：

濡れフェチ、言葉責めフェチ、気が強い人フェチ、泣き顔フェチ、笑い声フェチ、くしゃみフェチ、おもらしフェチ、おならフェチ、女装フェチ、女子高生フェチ、ちびっこフェチ、巨大フェチ、身長差フェチ、熟女フェチ、風船フェチ、ウェット&メッシー、クラッシュフェチ、煙草フェチ、人工呼吸器フェチ、点滴フェチ、献血フェチ、心肺蘇生フェチ、鍼灸フェチ、嘔吐フェチ、水辺フェチ、温泉フェチ、窒息フェチ、寝息フェチ、圧迫フェチ、欠損フェチ、音フェチ、丸呑みフェチ、石化フェチ など

このように、あらゆるフェチが存在することをご理解いただけたかと思います。これらのフェチコンテンツは、そのニッチさ故に、高値で売買されるという特性があります。現状でもこの特性を上手く利用してビジネス化していらっしゃる方が存在します。それがいわゆる「フェチビデオ」です。ウェット&メッシーのビデオなどが高値で売られているのを聞いたことがある方は多いでしょう。しかし、現状ではその利益の大部分は動画撮影者や、その販売代理店に流入するようになっていきます。例えばお腹の音フェチやマスクフェチにおいては、お腹の音を収録した動画やマスクを付けた女性の動画が3千円や、時には1万円以上で売買されています。しかし、そのフェチコンテンツを提供している女性本人には、売上の10%も報酬が入っていない、という現状が往々にして存在します。これらの動画の撮影報酬が「1撮影2時間2万円」といった買い取り制で行われていたり、あるいは、内情の不透明な歩合制によって支払いが行われていたりするためです。動画撮影者および販売代理店の利益の中抜きを経て、フェチコンテンツ提供者に支払われる報酬が目減りしていることは疑いようのない事実です。fetish coin projectでは、この現状を課題と捉えています。この課題を解決し、誰もがフェチコンテンツを気軽に提供でき、その質に応じた適切なリターンを得られるようにすることで、フェチ業界全体の発展を目指します。

※ フェチビデオをビジネス化している方は、いわばそのフェチ業界のカリスマ的先駆者です。決してその画期的な取り組みを非難するものではありません。

4. 提供サービス

fetish coin project では、前述の通り、フェチコンテンツのマッチング、ビデオストリーミング、販売が可能な Web サイトをサービスとして提供します。また、フェチ活動を安心安全に行える場（フェチ展など）の提供を検討中です。もちろん、いずれにおいても FET を利用することができます。それぞれの詳細を記載します。

Web サービスの詳細：

一般的なビデオストリーミング+チップサイトを想像していただければ良いのですが、フェチマッチング、公式フェチチャンネル、フェチポートフォリオという特徴的な点を持ちます。また、ブロックチェーンの仕組みを活かした防犯機能を取り入れます。

フェチマッチングは、フェチコンテンツ消費者が「自分だけのフェチコンテンツ」を手に入れられるようにするための仕組みです。フェチコンテンツ消費者は、Web サービス上で「こんなフェチコンテンツが欲しい」という要求をリクエストとして発行することができます。フェチコンテンツ提供者は、そのリクエストから自分が提供可能なものを選び、コンテンツを提供して規定の報酬を FET で受け取ることができます。全利用者の安全確保のために、フェチコンテンツ提供者・消費者間の相互評価、コミュニティ内での相互監視、必要に応じて電話番号認証・本人確認といった仕組みの導入を検討しています。

公式フェチチャンネルは、fetish coin project でモデルを募集し、そのモデルによるフェチコンテンツの提供を行うものです。これは、マイノリティなフェチほどフェチコンテンツの提供者も少ないという問題点を解決するための試みです。また、一般の機材などでは撮影が難しい特殊なフェチにも公式フェチチャンネルで対応し、高品質かつ多様なフェチコンテンツの提供を実現します。fetish coin project が発展し、著名な同人作家、コスプレイヤー、声優、アイドルなどをお招きする際にも、この公式フェチチャンネルで配信します。

フェチポートフォリオは、フェチコンテンツ消費者が購入した、あるいはチップを支払った対象のフェチジャンルを自動判別し、フェチジャンル別の FET 使用量をグラフとして表示するものです。また、各ジャンルにおける一定期間内の FET 使用量に応じたフェチ特典を、公式フェチチャンネルなどから提供します。これは積極的なフェチコンテンツの購入およびチップを促すことを目的としており、FET の循環を促します。また、フェチポートフォリオによって、これまで難しかったフェチの可視化が可能になります。似たフェチポートフォリオのユーザをレコメンドすることで、フレンドやコミュニティがしやすいような仕組みを提供します。フェチポートフォリオは、フェチコンテンツ提供者向けにも提供する予定です。

ブロックチェーンの仕組みを活かした防犯機能として、現段階では以下のようなものを検討しています。

- 電子透かし技術による、フェチコンテンツの違法転載者の特定
皆様のフェチコンテンツを保護するための取り組みです。Web サービス上に投稿されたフェチコンテンツに「人間には不可視の文字情報」を埋め込み、ブロックチェーン上に該当情報を記録します。この技術により、フェチコンテンツが不正に外部サイトに転載された場合には、fetish coin project が提供するツールにて転載者を特定し、刑事告発などを行うことができるようになります。これは不正な転載の抑止力として大きな効果を発揮します。また、こちらはあくまで構想段階ですが「そもそもコンテンツの転載ができないような仕組み」の試作も行っています。概要は以下の資料で公開しています。

<https://fetishcoin.github.io/hackathon/presentation.pdf>

(資料の後半が日本語訳になっています)

- トークン凍結・回収機能による犯罪抑止
これらは規約の違反者のトークンの利用を一時的に利用不能にしたり、トークンそのものを回収したりする機能であり、やはり規約違反の防止・犯罪抑止の効果を発揮します。
- FET 利用による決済時の個人情報記入の不要化
こちらは、簡単に言えばクレジットカードなどの情報の記入が不要になるということです。フェチコンテンツを統括して扱うこの Web サービスが FET を取り入れることで、他の怪しい Web サービスなどに支払い情報・個人情報を入力する必要がなくなり、フェチを利用した詐欺・スパムなどの被害を減らすことができます。

以上のように、fetish coin project では従来の防犯機能に加えて、これらブロックチェーンならではの機能も安全なサービス提供のために活用します。

以下は、現段階で構想している大まかなサービスの機能です。

- フェチコンテンツ提供者向けの機能・特徴
 - 個々人の身体や特技で、フェチとして需要があるポイントを診断できる。
 - 自身のプロフィール、写真、紹介動画を撮影してマイページを作成できる。
 - フェチコンテンツ消費者からのリクエストを受け付けることができる。
 - フェチコンテンツを撮影・投稿して販売することができる。
(動画だけでなく、イラストや 3D モデル、音声データ、グッズも検討しています)
 - フェチコンテンツの撮影をリアルタイム配信してチップをもらうことができる。
- フェチコンテンツ消費者向けの機能・特徴
 - フェチポートフォリオをもとに、好みのフェチコンテンツ提供者を探すことができる。
 - フェチポートフォリオをもとに、似た趣味のフレンドを探すことができる。

- フェチコンテンツ提供者にリクエストを行うことができる。
- 公式フェチチャンネルにリクエストを行うことができる。
- 公式フェチチャンネルの機能・特徴
 - モデルによる品質の高いフェチコンテンツを提供する。
 - フェチコンテンツ消費者からのリクエストを受け付ける。
 - マイノリティなフェチ、個人では撮影が難しいフェチのコンテンツ提供を支援する。

例としていくつかのユースケースを記載します。モデルとなった方は実在します。

フェチコンテンツ提供者の例：

Hさんは不整脈、および、不整脈発生時の恐怖からくるパニックに日々悩まされています。不整脈の治療は幼少時からずっと続けており、その治療費はかなりの額となって家計を圧迫しています。そんなときに、fetish coin projectの存在を知ったHさんは、スマートフォンで録音した自身の不整脈動画を投稿してみることにしました。心臓フェチ界隈でも稀な不整脈動画は好評を博し、Hさんは多数のチップと、温かいコメントをいただけるようになりました。これまで不安の種でしかなかった不整脈は、他者に提供すれば喜んでもらえるのだということを知り、Hさんはその安心感からパニックを起こしにくくなりました。そしていただいたチップを換金して治療費に宛てることで、日々の生活に余裕ができるようになりました。

フェチコンテンツ消費者の例1：

Vさんは声フェチ、そして方言フェチです。fetish coin projectにて、「声フェチ」、「方言フェチ」に関するコンテンツを購入・投げ銭してみました。するとフェチポートフォリオにより、声フェチと方言フェチのコンテンツがレコメンドされるようになり、検索の手間なしにフェチコンテンツを得られるようになりました。Vさんはその月にかなり多くのフェチコンテンツを購入し、またチップを行っていたので、月間の声フェチジャンルで上位の称号を獲得することができました。そこで公式フェチチャンネルで好みの声を持つモデルに、「自分の名前を呼んで告白してください」というリクエストを送りました。そのリクエストは見事採用され、Vさんは一生の宝物を得ることができました。

フェチコンテンツ消費者の例2：

Oさんは病弱フェチ・人工呼吸器フェチです。以前交際していた彼氏が事故で入院した際に見た「人工呼吸器を装着した姿」に魅入られてしまい、彼と別れたあともその魅力から抜け出すことができずにいます。何とかして人工呼吸器を付けた男性の姿を見たいのですが、そのような機会は滅多にありません。そこでOさんは公式フェチチャンネルに人工呼吸器の動画配信を依頼しました。公式フェチチャンネルはこの依頼を受けて人工呼吸器動画を撮影・配信し、O

さんの欲求が無事に満たされました。その後、Oさんはフェチポートフォリオで、類似のフェチである CPR（心肺蘇生）フェチの男性と知り合うことができました。二人は交際を始め、やがて医療系のフェチコンテンツ提供者として人気の二人組になりました。

フェチ活動を安心安全に行える場（フェチ展など）の詳細：

これは、フェチにおける安全安心なコミュニケーションを提供するための場所です。基本的には前述の欠損 BAR や、太ももカフェといった既存のイベント・企画に近いものです。ただし、fetish coin project におけるフェチ展では、公式フェチチャンネルで調達したフェチ関連機器やグッズを設置し、匿名性を確保した上で、これらを自由に利用できるような空間を提供します。匂いフェチなど、サービス上では支援しにくいフェチもこの空間で取り扱うことになるでしょう。また、公式フェチチャンネルの機材を用いてフェチコンテンツの撮影および販売ができるような仕組みも検討しています。

5. 流通内訳

FET の流通量内訳は下図の通りです。

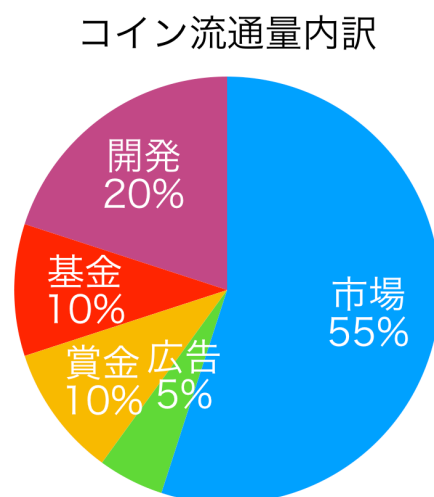


図 2. 流通量内訳

それぞれ、主に以下の目的で流通・使用いたします。

市場：皆様や取引所にて保持いただくコイン量

広告：AirDrop、フェチアンケート、Web サービス等での無料配布

賞金：デザイン、コミュニティ運営、翻訳、広告などの協力者への報酬、記念品*

基金：寄付等による社会への貢献、イベント運営などの補助、開発費用補助

開発：開発者保持分（取引所上場後、1年間ロックアップ）

* 取引所上場決定前の無価値のトークンを一部寄付の記念としてお渡しした分です（全体の 0.5%程度）

6. ロードマップ

| 時期 | 実施事項 |
|----------|---|
| 2018. Q1 | <ul style="list-style-type: none">● fetish coin project 立ち上げ● コミュニティ形成● 公式 Web サイト・ホワイトペーパーの公開・英語対応● Airdrop 第一弾実施 |
| 2018. Q2 | <ul style="list-style-type: none">● AirDrop 第二弾実施● FET イベント開催● 法人化● Web サービスのモック公開● 取引所上場交渉（可能ならこの時点で上場） |
| 2018. Q3 | <ul style="list-style-type: none">● 取引所上場● Web サービスβ版公開（一般公開） |
| 2018. Q4 | <ul style="list-style-type: none">● Web サービス本公開 |
| 2019. Q1 | <ul style="list-style-type: none">● Web サービス改善● フェチ展計画 |

7. 開発者・法人情報

開発者および法人情報は以下で公開しています。

本情報は、法人公式サイト公開後に移行する予定です。

<http://blog.fetiquette.io/entry/2018/06/24/210000>

8. むすび

fetish coin project において、私共が忘れないようにしている基本理念は以下の通りです。

- 皆様のフェチ欲求の充実を支援する
- フェチ=恥ずかしいという考え方を排し、人々のフェチを可視化する。これにより本心を隠す必要がなくなり、フェチ友達を作りやすい社会を実現する。
- 全ての人々が、自身の美点や欠点、特技といった「自分らしさ」をフェチコンテンツとして世界に展開することで、金銭的および精神的な利益を得られるようにする。
- 品質の高いフェチコンテンツを提供する人が適切なリターンを得られるようにする。
- 匿名性、防犯性を意識した安心安全なサービスを提供する。また、フェチを食べ物にするような人々を排除する。
- 既存のフェチコミュニティに与える影響を最小限にする。
- マイノリティに属するフェチも可能な限りサポートする。
- フェチを通じて社会に貢献する。

これらの基本理念に賛同していただける皆様からご支援をいただければ幸いです。

フェチという特殊な分野のプロジェクトであるが故に、批判の声をいただくことも多々あると思います。批判は真摯に受け止めつつ、フェチに悩む皆様のためにプロジェクトを進めていきたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

fetish coin project 一同

ご相談先

フェチに関する相談、お悩み、ご要望などがありましたら私共まで遠慮なくお知らせください。
相談用のフォームを公式ページに設置しています。必要に応じて、以下のテンプレートをご利用ください。

1. あなたは何フェチですか？

【回答】

2. そのフェチの魅力は何ですか？

【回答】

3. そのフェチにコミュニティはありますか？

【回答】

4. フェチに関して困っていることは何ですか？

【回答】

5. フェチを支援する Web サービスができたなら、どんな機能が欲しいですか？

【回答】

6. フェチ展ができたなら、どんなことをできるようにして欲しいですか？

【回答】

7. その他、何かご意見ご要望などがあればお知らせください。

【回答】